

食の安全 都民フォーラム
「食の安全調査隊」について

都民フォーラム 食の安全調査隊

1 食の安全調査隊の概要

「食の安全 都民フォーラム」では、これまで食の安全に関するさまざまなテーマについて、都民、事業者及び行政担当者で意見交換等を行ってきた。今年度は、新たなリスクコミュニケーションの試みとして、公募都民等38名による「食の安全調査隊」を結成し、友人、知人等への食の安全に関するインタビューやグループ意見交換など、2回のグループ活動を行い、調査隊自らが都民フォーラムにおける意見交換テーマを設定した。

平成20年1月30日の都民フォーラムでは、各グループ代表者による報告と、調査隊が設定したテーマ「輸入食品の安全性」について、調査隊メンバー、パネリスト(消費者団体、業界団体関係者、行政担当者)及び一般参加者約120名で意見交換を行った。



調査活動ガイダンス

2 活動内容

(1) 第1回グループ活動(平成19年12月13日)

○ 調査活動ガイダンス

順天堂大学 医学部 公衆衛生学教室 堀口逸子氏

○ クロスロード

※ クロスロード:文部科学省大都市大震災軽減化特別プロジェクト(林春男研究グループ)が考案。カードゲーム形式で、災害発生時等の判断が困難な状況において、自分がその立場にあったらどうするかを考え、他の参加者とさまざまな意見や価値観の共有を図るもの。

○ 食の安全に関するインタビュー方法を説明

○ インタビュー演習



(2) 食の安全に関するインタビュー(平成19年12月13日から12月25日まで)

○ 参加者が、友人、知人等3人以上にインタビュー

(3) 第2回グループ活動(平成20年1月10日)

○ インタビュー結果報告(28人実施 119件)

○ グループテーマ選定

- ・ 1班 輸入食品の安全性
- ・ 2班 中国からの輸入品
- ・ 3班 食品偽装
- ・ 4班 食品添加物の安全性



グループテーマ選定



グループ発表

○ 意見交換

「驚いたこと」、「わかりづらかったこと」、「必要だとわかったこと」に絞ってメンバー全員が発言

○ グループ発表(各班代表4名)

○ 都民フォーラム(平成20年1月30日)のテーマとして「輸入食品の安全性」を選定

(4) 都民フォーラム(平成20年1月30日)

○ 第1部「食の安全調査隊について」

- ・ 講師: 順天堂大学 医学部 公衆衛生学教室 堀口逸子氏
クロスロードゲームと食の安全調査隊活動報告
- ・ 各班代表からのグループ活動報告



第一部「食の安全調査隊について」

○ 第2部「意見交換会」

- ・ コーディネーター 順天堂大学 医学部 堀口逸子氏
- ・ パネリスト

グループ代表4名

東京消費者団体連絡センター 事務局長 池山氏

財団法人 食品産業センター技術部長 塩谷氏

内閣府食品安全委員会 事務局リスクコミュニケーション官 小平氏

東京都 食品監視課 栗田課長補佐、垣課長補佐

○ 第3部「平成20年度東京都食品衛生監視指導計画(案)」の説明



第二部「意見交換」